

原点に戻れ

創世記三五章

神はヤコブに言われた。「さあ、ベテルに上り、そこに住みなさい。あなたが兄エサウの前から逃れて行ったとき、あなたに現れた神のため、そこに祭壇を造りなさい。」(一)

ベテル、それは父の家を飛び出して野宿した夜、夢の中で主がヤコブに現れてくださったあの場所でした。ヤコブにとり、信仰の原点ともいうべき場所です。あれから二十年がたった今、もう一度ベテルに上り、ヤコブを守り、祝福してください。ださった神に礼拝せよと主は命じたのです。この神の命令を受けて、ヤコブは家族や僕たちに、「異国の神々を取り除き、身を清めて」と命じます。このままではとても神の前に出ることができないと感じたのでしょう。いつの間にか身についてしまったいた偶像の神を全て捨て、家族の全員が主なる神だけを礼拝することを願ったのです。そのようにしてベテルで礼拝を献げたとき、主はもう一度ヤコブに祝福の約束を与えられました。私たちも、崩れている祭壇を築き直すようにして、神の前に真実な礼拝を献げることを大切にしたいものです。